



ごみ分別の新ルール

なぜ分別が必要なのか？

自治会長

ペットボトルのラベル・キャップ外しや中身の洗浄など、家庭での手間が増えて大変です。もっと分かりやすい周知をしてほしい。



町

今回の変更は、資源ごみを効率よくリサイクルするためです。今後、分別方法を整理して改めて周知します。資源を有効活用するため、ご家庭での分別にご協力をお願いします。

ルール違反のごみは現場でどうなる？

自治会長

ルール違反ごみがあった場合は、どのような対応になるのですか？そのまま放置されたままになるのでしょうか？

町

ごみステーションの衛生面や安全に配慮しつつも、安易な回収は行いません。まずは違反ステッカーを貼り、正しい分別への理解を呼びかけます。自治会と協力しながら、分別ルールが守られるよう指導・啓発を進めます。

違反ごみの対策は？

自治会長

違反ごみの放置は不衛生ですが、すぐに回収すると「適当に出してもいい」という悪循環になります。しかし、自治会内で出した人を特定して指導するのは非常に難しいのが現実。



ひとつ提案として、違反を発見した際にクリーンボックスの番号を役場から自治会へ連絡するようにしてはどうでしょうか。自治会内で「〇番ボックスで分別の間違いがあった」と回覧等で共有すれば、個人を特定せずに注意を促し合える。

町

大変貴重なご提案をありがとうございます。分別のルールを間違えて理解されているかたへの正しい周知にも繋がると考えております。広報による全体への周知・啓発と並行し、ボックス番号を活用して自治会へ迅速に情報共有できる仕組みづくりを担当者間で進めてまいります。

迷いやすいゴミの出しかた



モバイルバッテリー・各種電池類

バッテリーと電池は分別し、中身が確認できるビニール袋に入れて収集日に出してください。



スプレー缶・カセットボンベなど

爆発の危険性があるため、できるだけ使い切り、穴を開けずに中身が確認できるビニール袋に入れて、収集日に出してください。



小型家電（ラジオ、音楽プレイヤーなど）

貴重な金属を資源として回収するため、役場1階ロビーに設置している専用の回収ボックスをご活用ください。



粗大ゴミについて

ソファなどの大型家具を解体して「燃やせるゴミ」に出すより、壊さずに「粗大ゴミ」として出す方が安く済むケースもあります（1個につき500円）。粗大ごみは、各地域のごみ収集日に合わせて、500円の証紙を貼って出してください。

●ごみに関するお問い合わせ／税務町民課（廃棄物担当）Tel 36-2112



令和8年度 自治会長会議

6月23日、中央公民館で「令和8年度 自治会長会議」が開催されました。町からの報告事項に加え、各自治会長から意見や要望が寄せられ、活発な意見交換が行われました。その概要をご紹介します。

☎ 企画調整課広報広聴係（Tel 36-2122）

町長あいさつ

■ 二期目の町政運営にあたって

昨年の選挙で再選をいただき、二期目の町政を担うこととなりました。日頃からのご協力で深く感謝し、引き続きみなさまの幸せな生活のために邁進いたします。

■ 災害への備え

度重なる津波警報を教訓に、突発的な災害への備えを全力で進めます。みなさまも「まずは避難」「声を掛け合う」ことへのご協力をお願いします。

■ 「ジオパーク」を未来へ

関連予算の否決にともない一部活動が一時停止する事態となりましたが、アポイ岳の恵みであるジオパークは私たちの誇りです。今後もみなさまのご理解をいただけるよう、努力を重ねてまいります。



公共交通「さまに乗合ワゴン」の運行状況

こもりがちな高齢者へのアプローチは？

自治会長

外出をためらう高齢者へシルバー券を活用した、乗合ワゴンやアポイ山荘の入浴、ハイヤーの利用を促すような取組は行っていますか？



町

町の専門職員がご自宅へ相談に伺っています。本人の意欲が高まるタイミングを逃さず、一度断られても職員が連携して粘り強く声をかけ続けています。

今後の運営収支と計画は？

自治会長

「さまに乗合ワゴン」は非常に重要な取組だと思います。ただ、シルバー券の利用がほとんどで、現金収入が少ない状況。今後の運営経費や収支などの計画は？

町

現状、利用料のみでの黒字化は厳しいですが、乗合ワゴンは地域の重要な足です。国からの特別な交付金等はありませんが、町の予算の中で責任を持って維持・継続します。まずは、利用を広げていくことを最優先に取り組みます。



津波避難で見た避難所の課題

自治会長

避難所として外国人住民を受け入れた際、個人のWi-Fiを提供したが、セキュリティ面の不安があり、受け入れ側の負担が大きかった。



町

外国人のかたを雇用している企業や組合へ、避難時の通信環境確保（モバイルルーターの持参等）について、働きかけを行うことを検討します。

自治会長

生活館への夜間避難時、外灯がなく足元が暗い。バリアフリートイレの未整備も不安です。

町

課題は把握しております。順次、設備の改善・整備を進めます。